

遠心分離装置アディプスピン

【禁忌・禁止】

1. 本体の周囲 0.3m は安全区域として確保すること (IEC 61010-2-20)。本体運転中は、この安全区域内に人がいたり、危険物を置いたりしないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

- (1) 本体
- (2) 付属品
 - (2)-1 脂肪処理キット
 - (2)-2 処理キット
 - (2)-3 電源コード
 - (2)-4 ローター用ナット
 - (2)-5 ヒューズ (予備)

2. 電氣的定格

電圧: 100~240 V
周波数: 50 / 60 Hz
消費電力: 150W

3. 本体外観図



4. 原理

本品は、遠心力を応用して、懸濁液中の細胞成分を分離する装置である。

【使用目的又は効果】

本品は、遠心力を応用して懸濁液の細胞成分を分離するために使用する。

【使用方法等】

1. 使用前準備

- (1) 本体を清浄な平面上に置く。
- (2) 電源コードを本体背面の電源ソケットに差し込み、電源に接続する。

2. 使用方法

- (1) 本体背面の電源スイッチを I (オン) の位置にする。
- (2) Open キーを長押ししてモード (フリーモード/ファットモード) を選択する。
フリーモードの場合は、パラメータを設定する。

ファットモードの場合は、パラメータがあらかじめ設定されている。

- (3) カバーが自動的に開く。
- (4) ローターを慎重に固定し、ローター用ナットをしっかりとめ込む。
- (5) アダプタ、シリンジ等をローターに挿入する。この時、全体のバランスがとれるように中心対照となるように挿入する。
- (6) カバーを閉じる。ロックがかかるカチッという音を確認する。コントロールパネルに「CLOSED」と表示される。
- (7) RUN/STOP キーを押して、遠心分離を開始する。
- (8) 遠心分離プロセスが終了したら、OPEN キーを押してカバーを開ける。(ローターが停止しているときのみ、カバーを開けることができる。)
- (9) 本体背面の電源スイッチを O (オフ) の位置にし、電源コードを電源から抜く。

＜消毒・滅菌＞

1. ローターとアダプタ

(1) 洗浄、消毒

- ① ローター、アダプタを消毒する前に、中性又は弱アルカリ性洗剤を最小希釈で使用し、柔らかいブラシを使って洗浄する。
- ② 洗浄後、空気乾燥させる。
- ③ 医療機器の殺菌、消毒に適した消毒剤を使用して殺菌消毒する。
- ④ 水道水ですすいだ後、空気乾燥させる。

(2) 滅菌

ローター、アダプタ、金属製ナットはオートクレーブ滅菌することができる。

施設で検証されている滅菌条件で滅菌すること。ただし、滅菌温度は 134℃を超えないこと。

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

- ① ローター、アダプタ等は本品の付属品のみを使用すること。
- ② 腐食性、あるいは爆発性のある化学物質が存在する環境で操作しないこと。
- ③ 可燃性、または化学反応性の高い物質の遠心分離に使用しないこと。このような性質の液体がローターやローターチャンバにこぼれた場合は、本体をきれいにする。
- ④ 危険物質が機器の上、又は内部にこぼれた場合は適切な方法で除染を行うこと。本体内部に液体がこぼれた場合は、電源との接続を切り離し、安全を確認すること。
- ⑤ 試料をロードする際は、偶数本のチューブを対称に配置し (互いに向かい合うように)、運転中に本体のバランスが均等になるようにすること。また、反対側のチューブにも同じように内容物を充填すること。
- ⑥ 腐食、摩耗、機械的損傷の兆候があるローターは使用しないこと。
- ⑦ ローターに容器を挿入した後は、容器に内容物を充填しないこと。
- ⑧ 遠心容器には、製造業者指定の容量を超えて充填しないこと。
- ⑨ ローターはしっかりと固定すること。不適切な固定が原因と考えられる異常なノイズが加速中に発生した場合は、RUN/STOP キーを押して、すぐに運転を中止すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- ⑩ 本体使用中は、スイッチと、電源プラグに簡単にアクセスできるようにすること。
- ⑪ プラスチック製のチューブは高速回転で破損する可能性がある。チューブの材料仕様を確認し、設定速度で破損しないことを確認すること。シリンジを使用するときは、2,000rpm より高速に設定しないこと。
- ⑫ ローターのバランスが悪いと振動が発生し、遠心分離機は自動的に停止する ("IMBALANCE" の表示)。ローター停止後、蓋を開き、原因 (バランス) を修正すること。
- ⑬ 蓋ロック機能により、本体の電源が入っているときのみ蓋を開くことができる。電源が切れているときに、無理に蓋を開けないこと。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ① 本体に衝撃を加えたり、落下させたりしないこと。
- ② 本体を保管、輸送時は水平にすること。
- ③ 本体を輸送、保管後、電源に接続するまえに乾燥させること (2～3 時間)。
- ④ 本体に異常が確認された場合や、正しく設置されていない場合は、運転しないこと。
- ⑤ 本体を移動する際は、事前に電源への接続を切り離すこと。また、電源をオフにする時は、電源コンセントから電源プラグを抜くこと。
- ⑥ 血液等を含む検体及びそれらが接触した器具等は、感染性のあるものとして取り扱うこと。また、これらを取り扱う際は、感染を防ぐため、保護手袋等を着用すること。

【保管方法及び有効期間等】

高温多湿、直射日光を避け、室温で保管すること。

ローター、金属製バケットの最長使用寿命は使用開始日から 7 年間。

プラスチック製バケットの使用寿命は、使用開始日から 2 年間 (自己認証)。

【保守・点検に関する事項】

詳細は、取扱説明書の「クリーニングとメンテナンス」を参照すること。

1. 使用者による保守・点検

1) 本体の掃除

- ① 本体内側表面は洗剤、消毒剤を染み込ませた使い捨てワイプで拭く。
- ② 外側表面は、上記①と同じ方法か、70%イソプロピルアルコール溶液で湿らせた布で拭く。

2) ヒューズの交換

必要に応じてヒューズを交換する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：メディカランド株式会社

連絡先：03-5500-6213

製造業者：STEMCIS

製造所所在国：フランス

取扱説明書を必ずご参照ください。